令和８年１０月１７日
地域防災指導員養成講習会
災害廃棄物について

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

藤枝市環境政策課環境政策係
主任主事　　白鳥　堅大

「災害廃棄物について」

1　近年の自然災害

2　災害廃棄物とは？

3　災害廃棄物の集積・処分

4　藤枝市の災害廃棄物対応

5　最後に

1 近年の自然災害

自然災害とは？？

1 近年の自然災害

【問題】

2016年～2025年の10年間において、大雨（1時間降水量50mm以上）の年間発生件数の平均は何件でしょうか？

① 226件

② 340件

③ 452件

40年で約1.5倍！

2004年は470件（過去50年間で最大）

1 近年の自然災害

近年の主な水害①

令和8年８月線状降水帯

死者	13名
全半壊・一部破損	2,467棟
床上・床下浸水	12,753棟

出典：災害情報9月9日時点
（総務省消防庁）

・8月13日夕方以降、線状降水帯が長時間停滞
・千葉市では360ミリを超える降水量を記録
⇒例年8月の総降水量の3倍以上の降水量
・県内17河川において浸水被害が発生

1 近年の自然災害

近年の主な水害②

令和６年台風10号

死者	８名
全半壊・一部破損	362棟
床上・床下浸水	2,925棟

出典：水害レポート2024（国土交通省）

・太平洋側を中心に記録的な大雨
・伊豆市では8/26～9/1までに約1,000mm降雨
⇒平年の８月の月降水量の2倍を超えた地点多数
・４３河川で氾濫による浸水被害が発生

2 災害廃棄物とは

自然災害に直接起因して発生する廃棄物のうち、生活環境保全上の支障へ対処するため、市区町村等がその処理を実施するもの
（環境省 災害廃棄物対策指針）

【災害発生時に処理が必要な廃棄物】
・生活ごみ
・避難所ごみ
・災害廃棄物（片付けごみ、解体廃棄物）
・仮設トイレのし尿

2 災害廃棄物とは

災害廃棄物の種類①

木くず

コンクリートがら

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

2 災害廃棄物とは

災害廃棄物の種類②

廃瓦

金属くず

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

2 災害廃棄物とは

災害廃棄物の種類③

廃家電

建材

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

2 災害廃棄物とは

災害廃棄物の種類④

処理困難物

廃畳

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

2 災害廃棄物とは

災害ごとの廃棄物の特徴

項目	地震	水害
発生しやすい廃棄物	・瓦、ブロック塀、ガラス ※落下し破損したもの ・損壊家屋のがれき類	・水につかった家財 （家具、家電、畳等） ・土砂や流木が混ざった混合廃棄物
廃棄物の性状	・土砂の付着は少ない	・土砂が付着している ・水に濡れ腐敗しやすく、悪臭や火災のリスクがある
排出のされ方	・片付けごみは余震が落ち着いてから一斉に排出 ・損壊家屋のがれき類は解体時に順次排出	・水が引き片付けが始まると一斉に排出される ・搬出が難しいため、被災地近隣に排出されることが多い

3 災害廃棄物の集積・処分

大規模災害時において、
なぜ災害廃棄物処理が重要なのか？

住居等の被災により、被災者は自宅等での通常生活が困難になる

↓

ごみの片付け、被災家屋の撤去等が完了しないと、生活再建をスタートできない

↓

災害廃棄物処理が復興の第一歩！

3 災害廃棄物の集積・処分

災害廃棄物の処分までの流れ

発災

市

被災状況把握
仮置場の選定
仮置場の周知
仮置場の開設

市民

被災状況確認
保管
分別
仮置場へ搬入

廃棄物処理事業者

運搬・処分

3 災害廃棄物の集積・処分

仮置場の開設が遅れると・・・

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

“ごみがごみを呼ぶ”状態 ➡ 勝手仮置場

3 災害廃棄物の集積・処分

「便乗ごみ」も増加

タイヤ

ブラウン管テレビ

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル

災害廃棄物ではない！ ➡ 不法投棄として市の税金で処分

3 災害廃棄物の集積・処分

災害廃棄物の処理で重要なこと

「迅速な仮置場の開設」と

「災害廃棄物の適切な保管・分別・搬入」

【メリット】

- 復興の迅速化
- 便乗ごみの抑制
- 処理費用の削減　等
- 勝手仮置場の抑制
- 処理期間の短縮

4 藤枝市の災害廃棄物対応

災害廃棄物処理計画

- 2017年2月策定
（2023年5月改訂）

- 廃棄物に起因する初期の混乱を最小限にすることが目的

- 災害応急対応スキームや仮置場候補地を記載

4 藤枝市の災害廃棄物対応

災害廃棄物処理計画

【災害応急対応スキーム】

①初動期（発災直後～３日後）

・ごみ処理施設の被害状況把握

・市民への広報（災害廃棄物の収集方法等）

・仮置場の確保⇒②から移動

②応急対応（発災から２週間）

・収集運搬体制の確保

③災害廃棄物処理

・処理フローやスケジュールの作成

４ 藤枝市の災害廃棄物対応

災害廃棄物処理計画

【仮置場候補地】
・市所有の土地（公園やグラウンド）から選定し、８０か所を候補地として指定

・面積、搬入経路、造成工事の必要の有無等から４段階の利用度ランクを設定

⇒ランク付けはあくまで参考程度
　実際の被害状況に併せて、開設場所を決定

4 藤枝市の災害廃棄物対応

災害廃棄物仮置場設営訓練

日時：令和４年９月４日（日）
場所：寺島河川敷公園
内容：会場設営、分別区画設営、模擬ごみ搬入

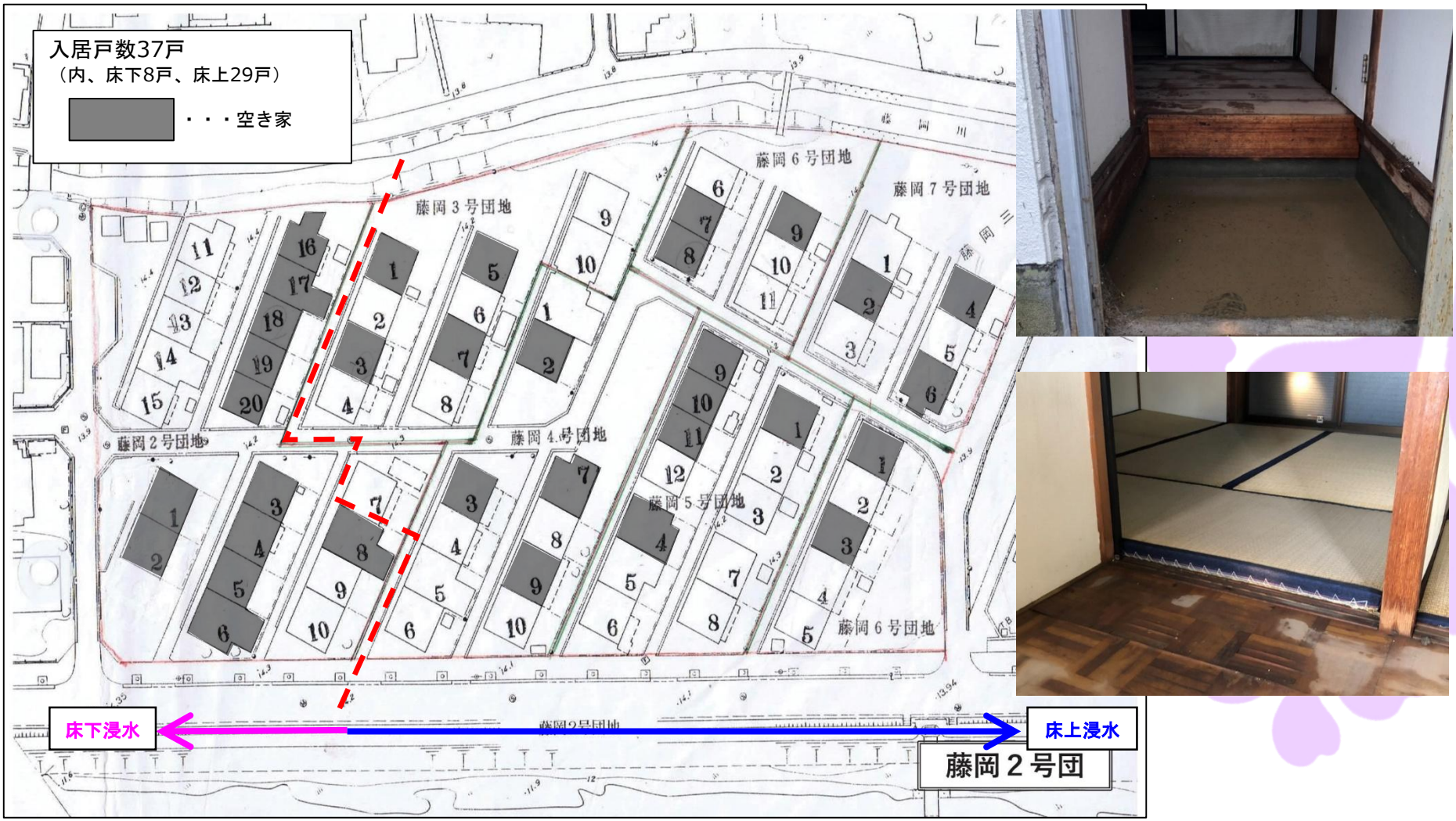
4 藤枝市の災害廃棄物対応

令和4年台風15号の被害

【発災日】
9月23日夜から24日明け方

【被害状況】
床上浸水：180戸
床下浸水：115戸

【被害概要】
・総降水量が300mm、24時間最大雨量が124.5mmの猛烈な雨を観測
・浸水は時ケ谷、藤岡中心に市内各地で発生


入居戸数37戸
（内、床下8戸、床上29戸）
・・・空き家
藤岡３号団地
藤岡６号団地
藤岡７号団地
藤岡２号団地
藤岡４号団地
藤岡５号団地
藤岡６号団地
藤岡２号団地
床下浸水
床上浸水
藤岡２号団

4 藤枝市の災害廃棄物対応

浄化センター仮置場

【場所】
浄化センターグラウンド

【面積】
9,887㎡（Ａランク）

【開設期間】

9月24日	14時～17時	
9月25日～30日	9時～17時	
10月1日～ 2日	11時～15時	
10月3日～ 7日	12時～15時	合計14日間

4 藤枝市の災害廃棄物対応

処分した災害廃棄物

項目	処分量
可燃家具	280t
畳	1,120枚
ブラウン管テレビ	64台
液晶テレビ	69台
冷蔵庫	100台
洗濯機	66台
オルガン	3台
業務用冷蔵庫・冷凍庫	16台
その他廃家電	57t

処分費は・・

1,400万円
以上！

※約半分は国からの補助金

4 藤枝市の災害廃棄物対応

【問題】

水害で発生した災害廃棄物を仮置場で管理するうえで、発火の危険性が高く注意が必要なものはどれでしょうか？

① 金属くず

② 畳　　正解！

③ 廃家電

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

4 藤枝市の災害廃棄物対応

藤枝市浄化センター仮置場

5 最後に

災害廃棄物の処理手順

①保管

②分別

③搬入

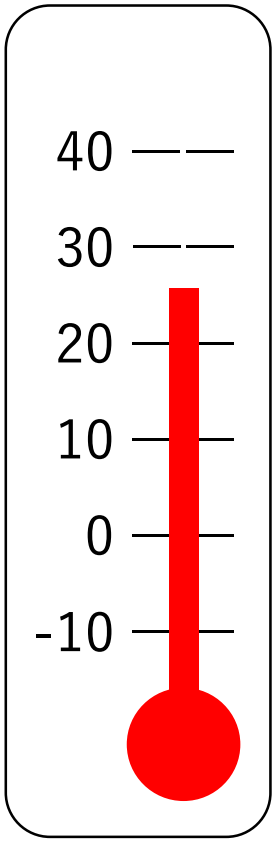
必ず市から排出ルールを通知します！

ルールを確認して、
正しく災害廃棄物を出しましょう！

ご清聴
ありがとうございました

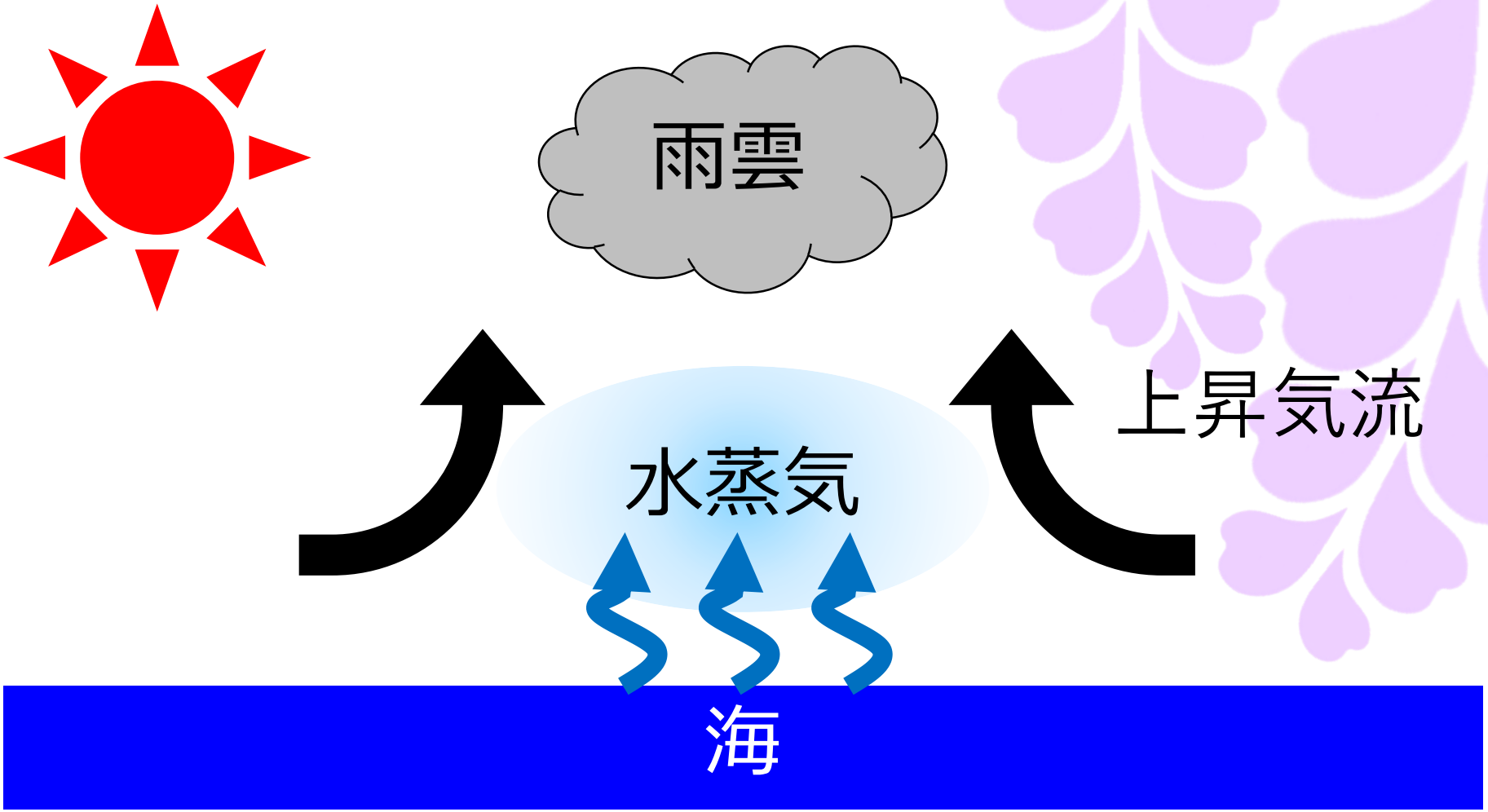
おまけ 地球温暖化とは？

昔に比べて地球全体の平均気温が
上がっていく現象のこと



おまけ 地球温暖化とは？

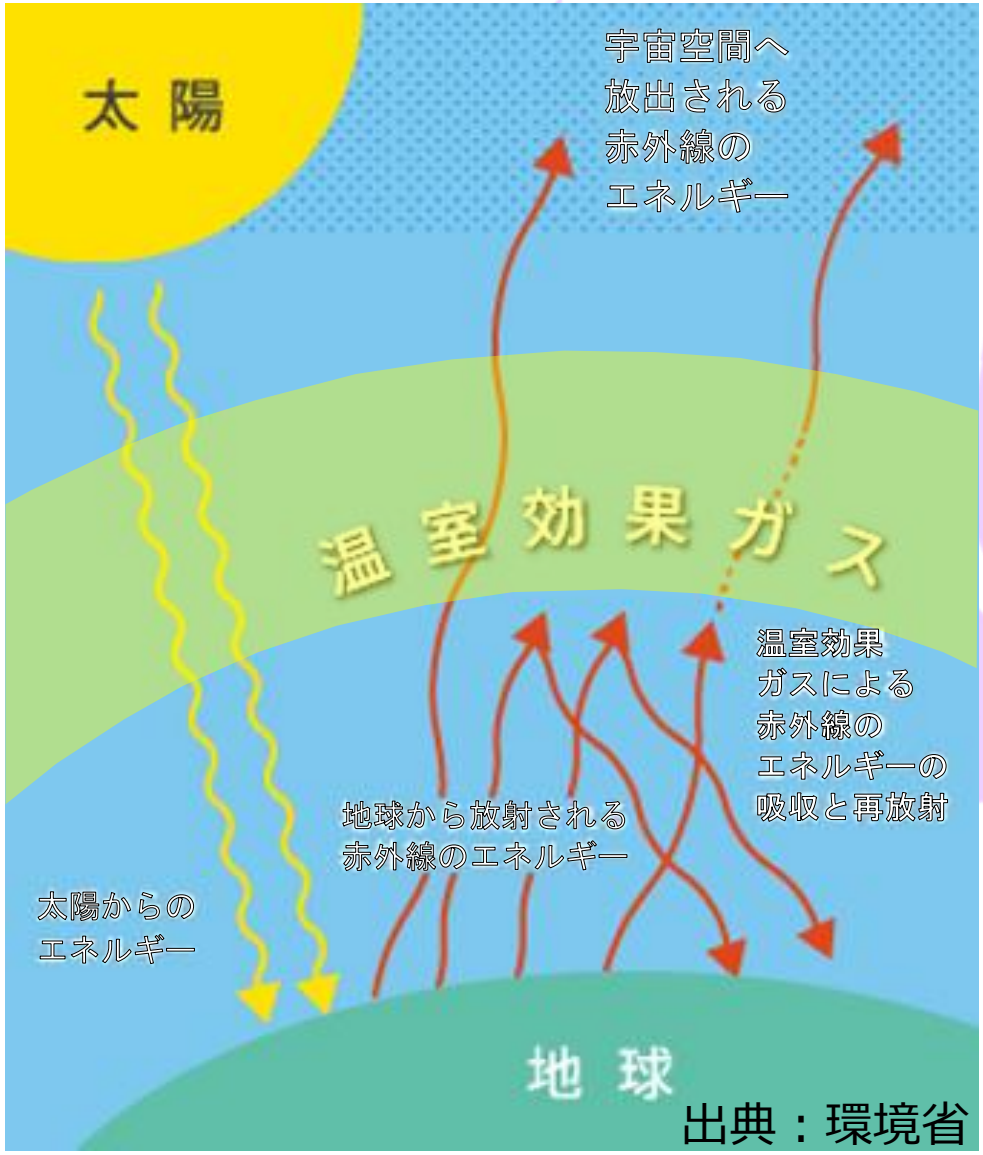
なぜ温暖化は良くないの？



おまけ 地球温暖化のしくみ

○太陽のエネルギーで
　地上が温まる
↓
○地上から熱が放射される
↓
○温室効果ガスが吸収・
　再放射して大気が温まる

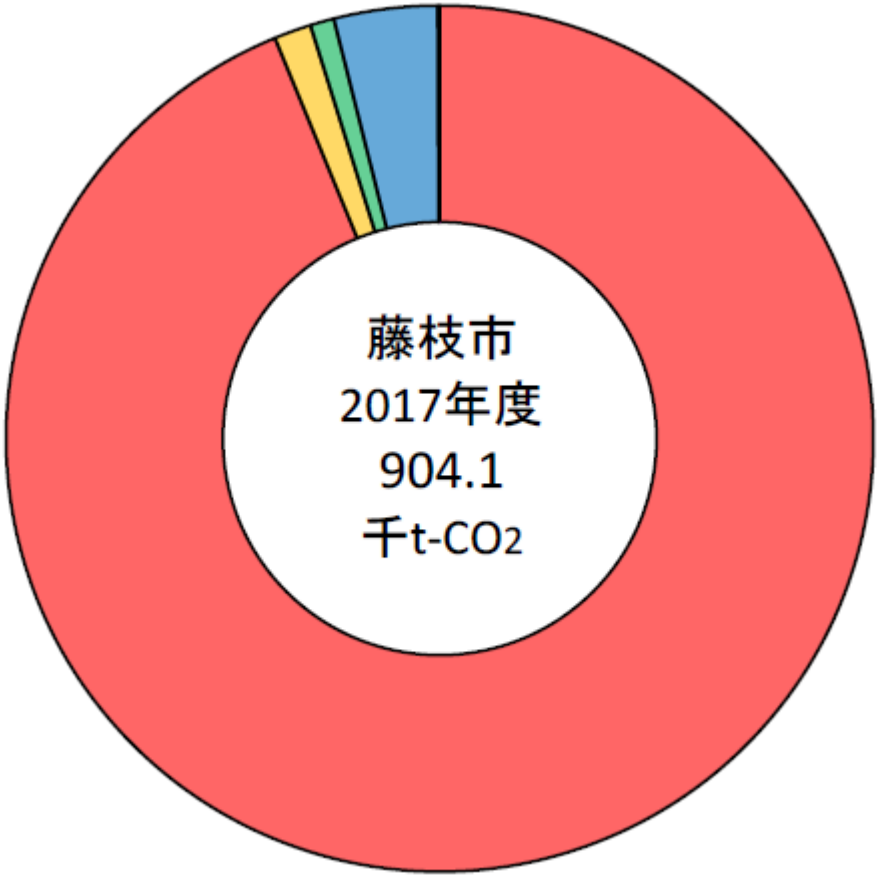
○温室効果ガスが増えると
↓
○温室効果がより強くなる
↓
○地球温暖化が進む



出典：環境省

おまけ 地球温暖化のしくみ

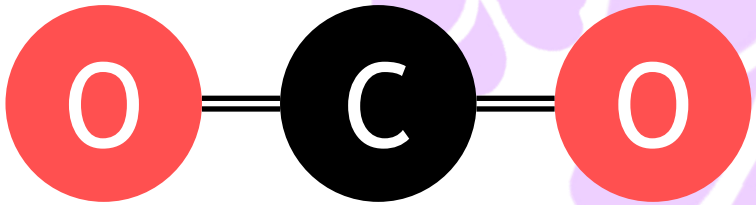
温室効果ガス



シーオーツー

二酸化炭素(CO_2)

93.8%



例：物を燃焼
　　電気の使用